

STYLING EFFECT CX-5 Roof Spoiler

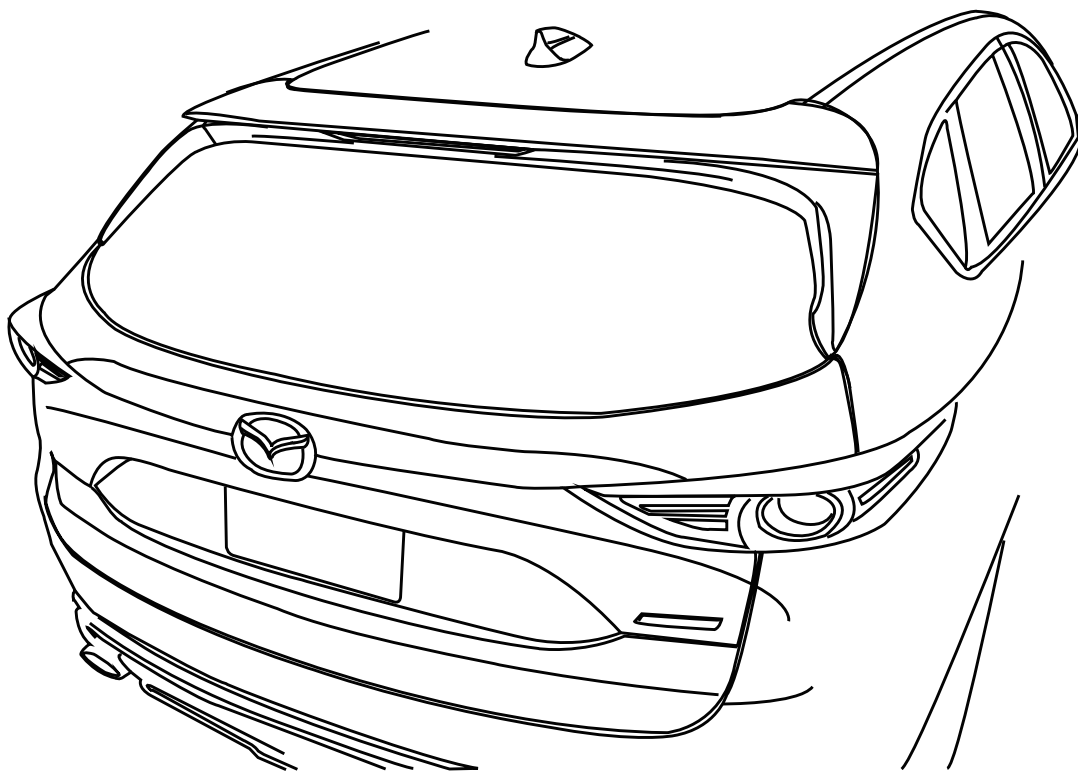
IDBA-KFEP/LDA-KF5P/LDA-KF2P1

■ 取り付け前に必ずお読み下さい ■

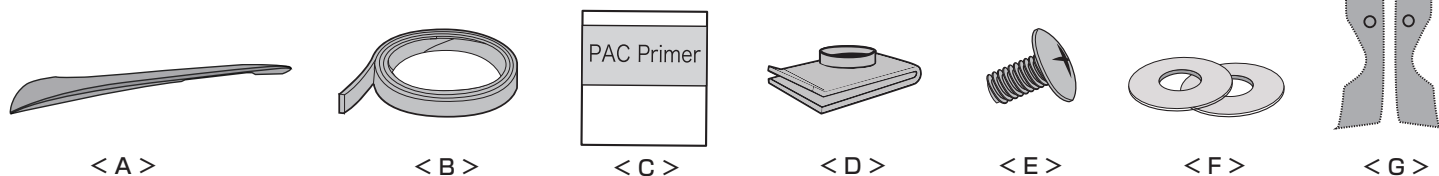
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行わないで下さい。 ●必ず塗装前に仮合わせを行い、取り付け位置の確認を行なって下さい。塗装後のクレーム等是对应出来ません。
- 本製品を取り付ける部分は汚れや埃を取り除いて下さい。 ●作業は2名以上の複数名で行なうことをお奨めします。
- ゴムモール、両面テープ等の接着部分は必ず脱脂作業をし、付属のプライマーを塗布して下さい。
- プライマーの効果を発揮させる為、塗布後に常温で10分程度放置し乾燥させて下さい。
- 両面テープは外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、必要があれば両面テープ及び被接着面をドライヤーなどで温めてから施工して下さい。
- 付属のプライマーは塗装面を黄変させますので接着面以外はマスキングをし、はみ出したプライマーは速やかにアルコールなどで完全に拭き取って下さい。
- ボディコートされている車両は接着効果が十分に発揮出来ない場合があります。接着部分のボディコートを剥離することをお奨めします。
- 両面テープの接着時は圧着を十分に行なって下さい。(目安5kgf/m²)。尚、施工後24時間は洗車や高速走行は控えて下さい。



開封後、すぐに製品の確認をお願い致します。塗装及び本取付前には必ず仮合わせを行い、製品のフィッティング確認を行って下さい。取付、塗装後の交換・返品は一切承っておりません。予めご了承下さい。



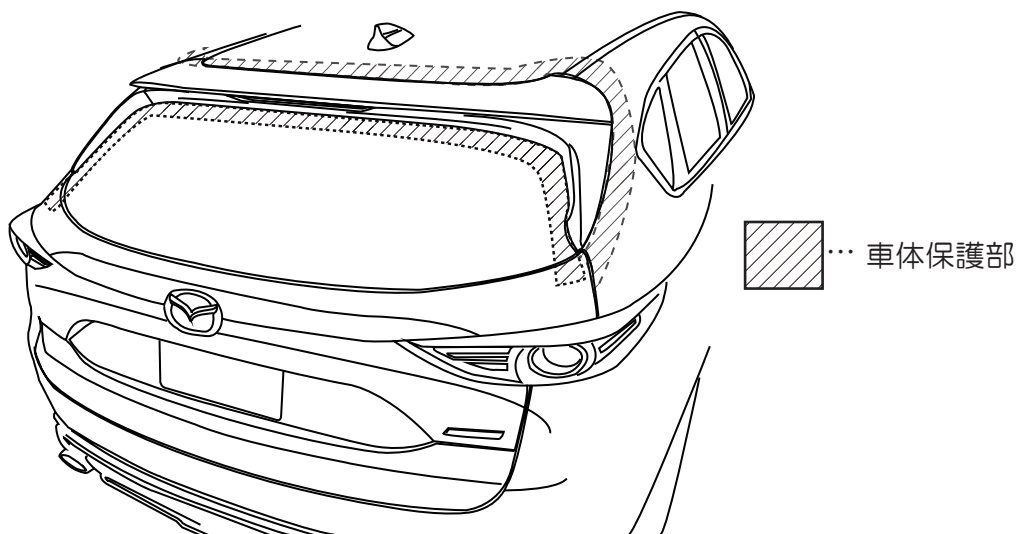
構成部品



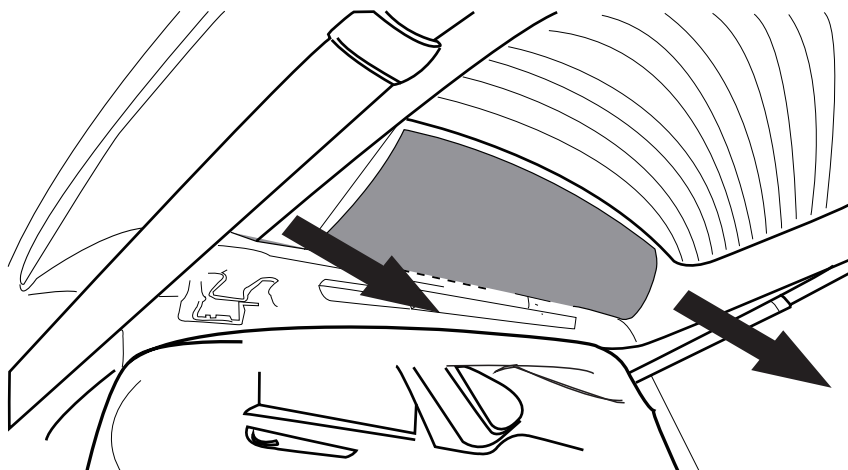
構成部品	A	ルーフスポイラー	1	E	トラスボルト M6×10	2	プライマー (N200 PAC) 取扱注意 ●塗布後は10分以上乾燥させて下さい。 ●塗布する際、貼り付け箇所からプライマー液がはみ出さないように注意して下さい。 ●はみ出した場合は脱脂剤で素早く拭取って下さい。 ●はみ出したままにしておくと黄色く変色する場合があります。
	B	両面テープ (1.2mm×10mm)	1	F	ブラワッシャー M6	2	
	C	PAC プライマー N200	1	G	型紙 L/R 各2	1	
	D	M6 スピードナット	2				

純正ルーフスポイラーの取り外し

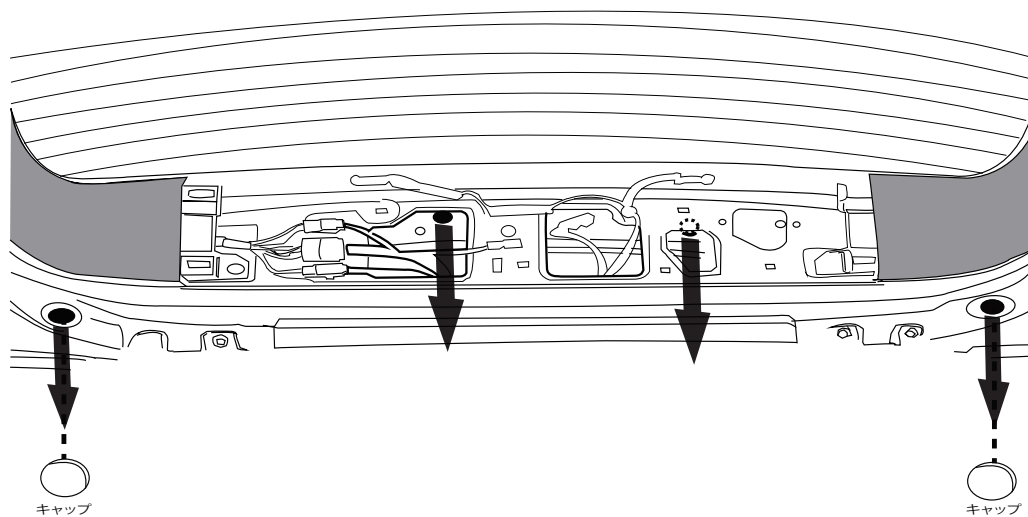
手順1：車両へ傷等が付かないよう、
図を参考に養生テープ等で車体保護することをお薦めします。



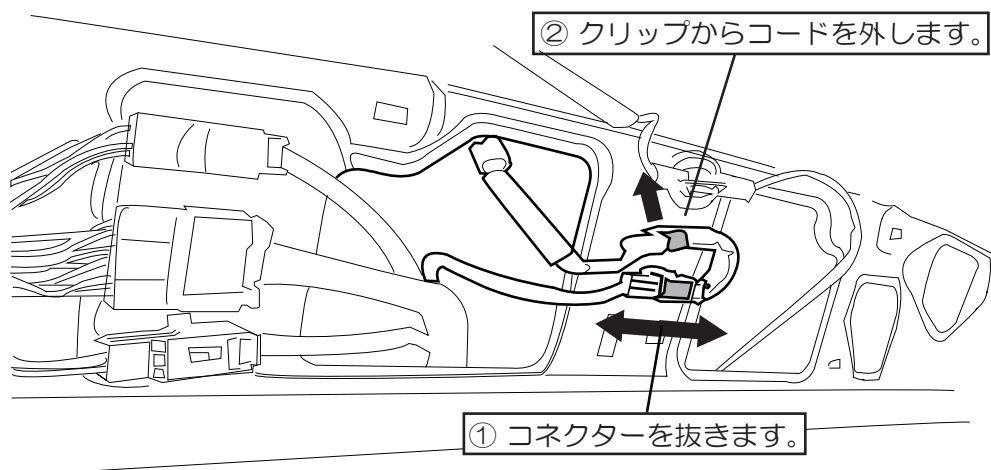
手順2：リフトゲートを開き、リフトゲートアッパートリムを取り外します。



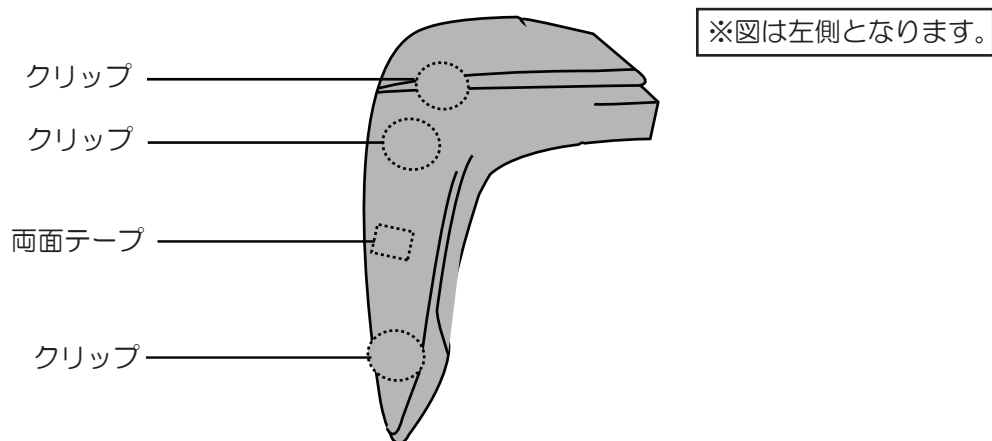
手順3：2箇所キャップを外し、ボックスドライバー(10mm)にて計4箇所のナットを外します。



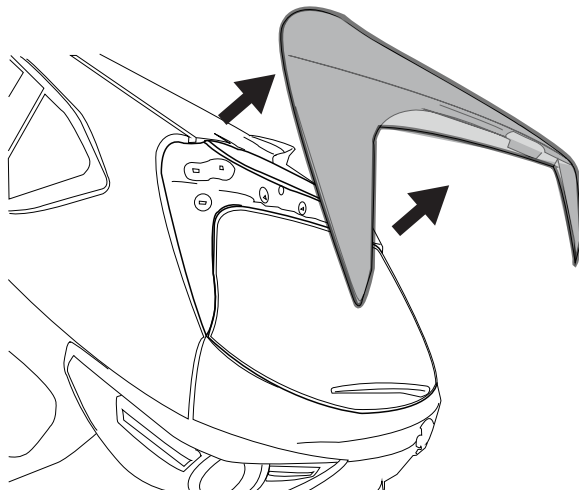
手順 4： ハイマウントストップランプのコネクターを抜き、ハーネスを矢印の方向へ動かし、クリップから外します。



手順 5： 両サイドの樹脂スポイラー部の両面テープをカッティングナイフなどで剥がし、リムーバーツール等を使用しクリップの嵌合を外します。



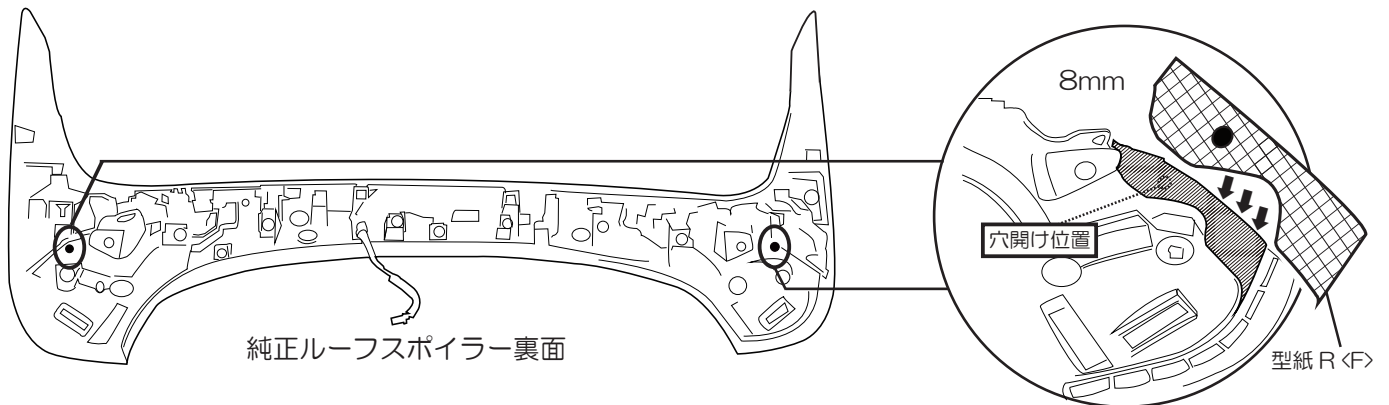
手順 6： 矢印の方向にルーフスポイラーを持ち上げ、スポイラー部のクリップを外しながらスポイラーを取り外します。



! ルーフスポイラーを取り外す際、脱落し損傷する恐れがあります。二人で作業を行うようお願い致します。

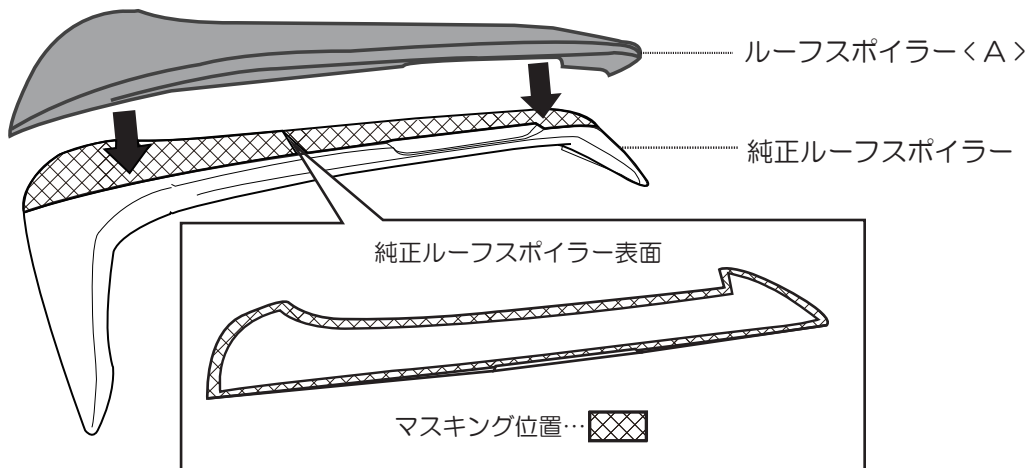
DAMD ルーフスポイラー〈A〉の取付

手順7：同梱の型紙〈F〉を使用し、純正ルーフスポイラー裏面に8φの穴を開けます。
 (型紙の穴位置センター部にポンチなどでマーキングしてから穴開けすることをお勧めします。)

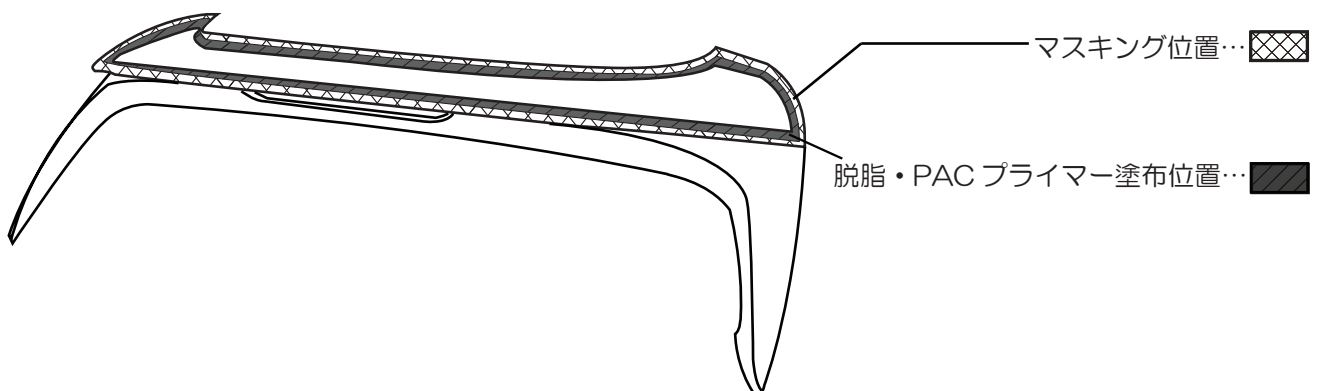


※図は右側なので型紙 R を使用。
 同様に左側は型紙 L を使用。

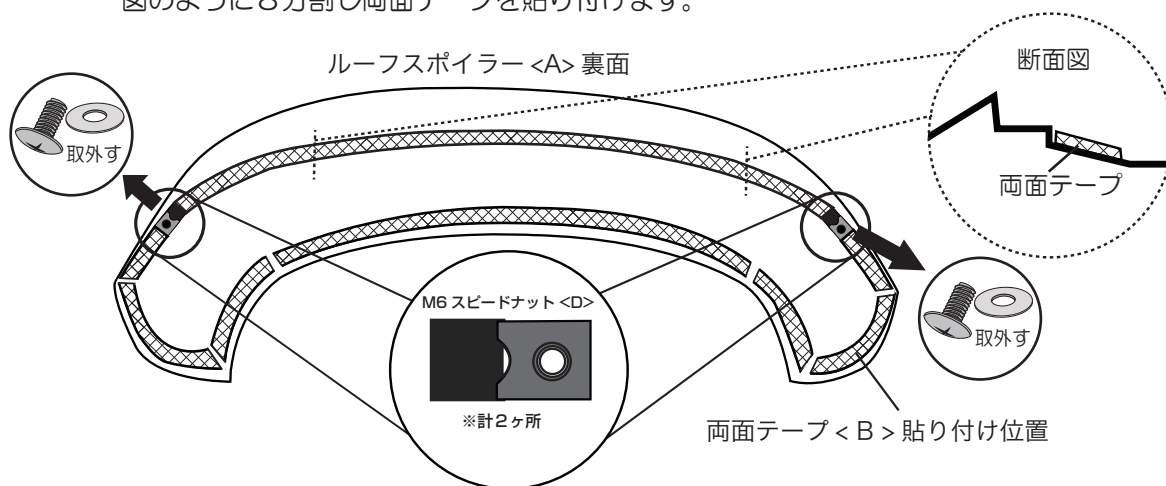
手順8：純正ルーフスポイラーにルーフスポイラー〈A〉を仮合わせし、
 純正ルーフスポイラーの両面テープ貼り付け部周囲をマスキングします。



手順9：手順8でマスキングした内側を脱脂材で入念に脱脂してから
 PACプライマー〈C〉を塗布し、十分に乾燥させてください。
 (※プライマーがマスキングよりハミ出さないよう注意してください。)

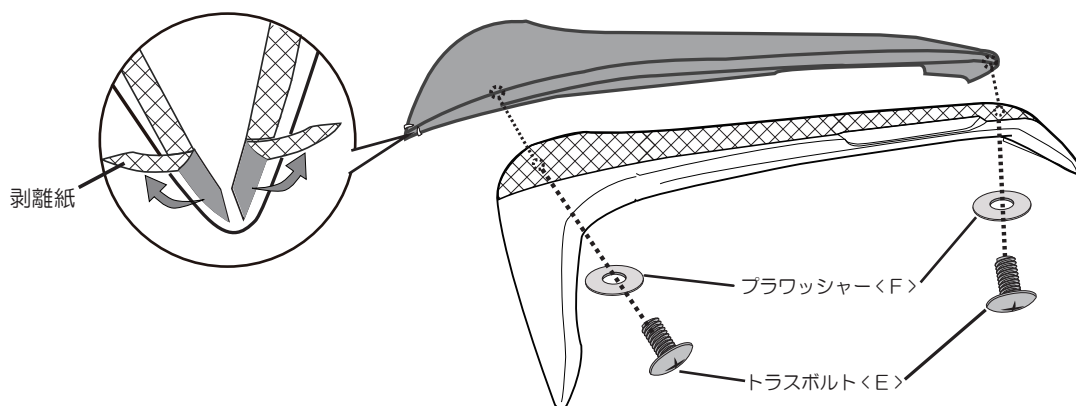


手順 10：ルーフスポイラー< A >に取り付けてある マスキングを剥がし、
M6スピードナット< D >に留めてあるブラワッシャー< F >とトラスボルト< E >を取外します。
図のように8分割し両面テープを貼り付けます。

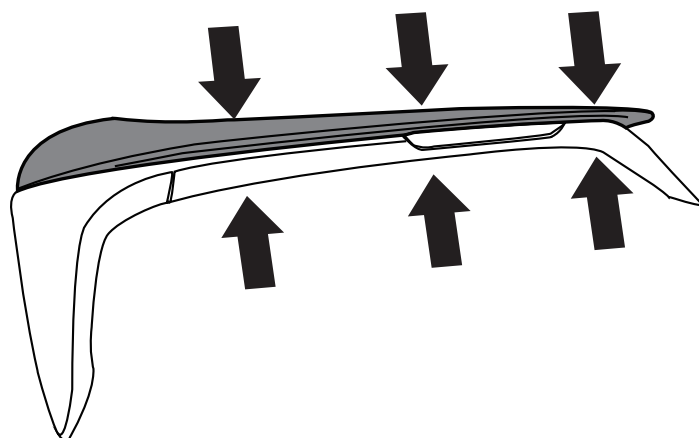


手順 11：両面テープの剥離紙の端を3～4cm剥がします。ルーフスポイラー< A >を
純正ルーフスポイラーにセットし、手順 7 で開けた穴からブラワッシャー< F >とトラスボルト< E >を仮固定します。

(剥がした剥離紙がルーフスポイラー< A >の内側に巻き込まない様、マスキングテープなどで剥離紙をルーフスポイラー表面に固定することをお薦めします。)

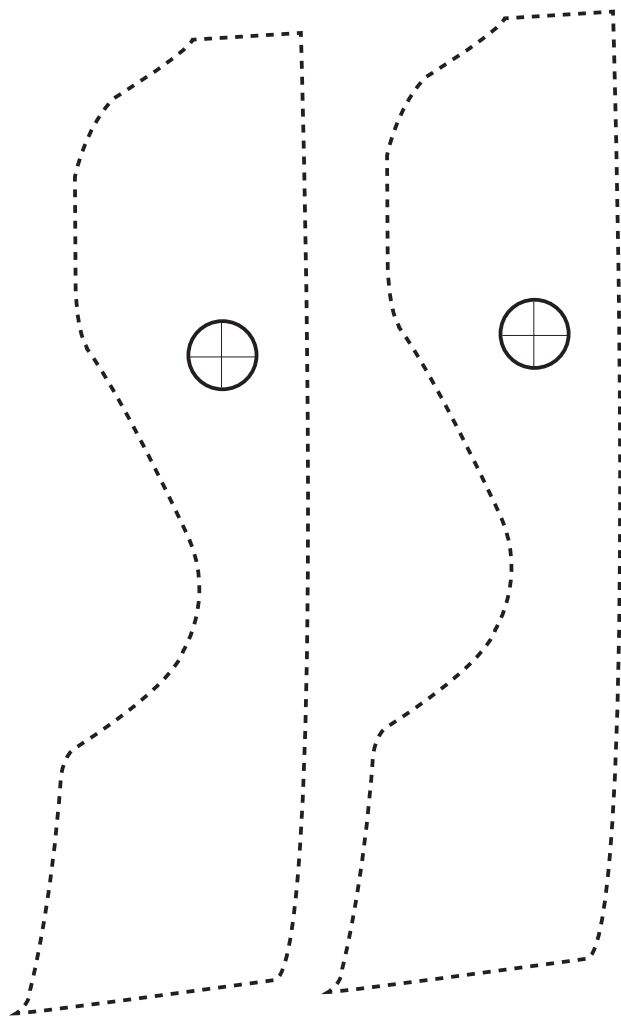


手順 12：全体のクリアランスやバランスに注意しながら、
両面テープの剥離紙を中央部から順に剥がし、純正ルーフスポイラーへ十分に圧着します。



手順 13：トラスボルト< E >を本締めします。締め過ぎに注意してください。

手順 14：純正ルーフスポイラーの取り外し(P.1)と逆手順にて純正ルーフスポイラーを車体に取り付けて、完了です。
お疲れ様でした。



型紙 <R>

※点線を中心を狙ってカットしてください。

型紙 <L>

